

北陸新幹線の早期完成・開業に関する

# 要 望 書

平成26年12月

福 井 県

# 北陸新幹線の早期完成・開業について

災害に強い国土づくりを進めるため、東京・大阪間を日本海側でつなぎ、複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線を最優先に整備し、国土強靱化を加速すべきです。

北陸新幹線の早期整備は、閣議決定された「成長戦略」や「骨太の方針」に位置付けられた喫緊の重要課題です。敦賀開業の前倒しを速やかに図り、北陸地域全体に等しく開業効果を早期に発現させることは、与党が政権公約として掲げる地方創生の推進や経済再生の実現につながります。

このため、政府・与党においては、1日も早く整備スキームを見直し、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 整備スキームを1日も早く見直し、敦賀までの完成・開業を3年早め、平成34年度の開業を早急に決定すること。**
- 2 早期開業に必要な財源については、幅広い観点から安定的な財源を確保し、平成27年度予算に確実に反映させること。**

平成26年12月25日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会

会長 福井県知事 西川 一誠

北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会

会長 あわら市長 橋本 達也

福井市北陸新幹線建設促進協議会

会長 福井市長 東村 新一

福 井 県 議 会 議 長 田村 康夫

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会 長 山本 文雄

福井県経済団体連合会 会 長 川田 達男